

# スポットライト

高精度なプラスチック成形品としてのストローが、新たなシーンで活躍の幅を広げている。シバセ工業(岡山県浅口市、080665・44・2215)が力

高精度なプラスチック成形品としてのストローが、新たなシーンで活躍の幅を広げている。シバセ工業(岡山県浅口市、080665・44・2215)が力

高精度なプラスチック成形品としてのストローが、新たなシーンで活躍の幅を広げている。シバセ工業(岡山県浅口市、080665・44・2215)が力

## シバセ工業



事例集

ストロー事例集はウェブでも公開

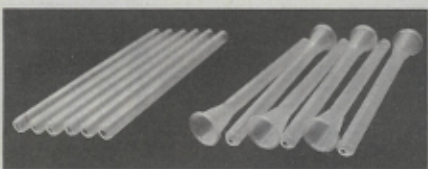


医療用ストローはクリーンルームで加工

これに、飲用以外でのストローへの問い合わせが急増。固定観念を打ち破る発想に加え、ほか

## ストローからのぞく新境地

### コロナ転換点に業容を拡大



ストローの用途や可能性は広がり続ける

多方面から開発依頼も舞い込んだ。同社ではストロー口径の変更だけでなく、厚みや長さ、各種加工などの高精度な調整にもオーダーメイドで対応可能。樹脂原料の配合により、さらに用途を広げられるべく、フィルム

の採用実績もある。同社が「工業用・医療用ストロー」と位置付けるこれらの事業は、売上の約3割を占めるまでに成長した。ストローの出荷実績をまとめた活用事例集を作成し、公式サイトやDMなどで積極的に訴求してきたことも寄与した。磯田拓也社長は「シーズを発信し、お客さま自身に活用方法を考えていただくという独自の営業スタイルが、思いもよらない需要開拓につながっている」と話す。

以上の大口径ストローの製造を、技術革新にも力を入れる同社。昨秋には、消費者へのPR活動の一環として、北欧・フィンランドの伝統装飾である「ビンメリ」作り専用ストローの発売など、新たな挑戦も開始した。ロウの用途は無限定。磯田社長は「飲むだけでなく、思い入れ、未知のニーズに応じたい」と意欲を見せる。